

学校だより

済美



南砺市立城端小学校
令和4年9月25日

城端っ子の活動・文化をつなぐ

◆学校の特色をお伝えする「学校プロモーションビデオ」

今月1日より、教育活動の特色をまとめたプロモーションビデオが学校ホームページからご覧いただけるようになりました。そのビデオでも紹介している本校の特色のひとつは、学校だより題字「済美」と同じ名称の授業時間に取り組んでいる、ふるさと学習です。ギフトウの飼育と放蝶、地域の伝統ある祭や行事への参加、米作りと販売、ボランティア体験等、全てに地域の方の支援をいただいております。地域とのつながりの中で、充実した学習活動が行えることは、本校のよさ、強みであると思っています。

◆「じゃんこいむぎや」の伝統をつなぐ

3年ぶりに開催された城端むぎや祭。協賛会からのお声かけで、4年生チーム「じょうはな じゃんこ じゅにあ」は、じょうはな座会場でのオープニングアトラクションと善徳寺前交差点で演舞を披露することができました。

4年生全員で「じゃんこいむぎや」を踊るようになって、今年は20年の節目の年。その年ごとに、振り付けや隊形に工夫を加えながら、城端っ子がずっと踊りつないできました。むぎや祭での大イベントはなくなりましたが、祭や踊りの歴史と意義、地域の方の思いや願いについて学び、学年の友達全員で振り付けを考え、気持ちをひとつにして踊ることに、学習として取り組む価値があると考えます。城端っ子だけが体験できる活動・文化だと思っています。55名の4年生は、「自分たちが城端っ子の伝統をつなぐ」という熱い思いを胸に、素敵な演舞を地域の皆様にお届けすることができました。たくましさ頼もしさを感じ、とてもうれしい気持ちになりました。

最初に踊った当時の4年生は、もう30歳。あと2、3年もすれば、「お父さんの時の振りはこちらだよ。」「私たちはこんな風に工夫したの。」と、家庭で「じゃんこいむぎや」を話題に会話が弾むかも。ひょっとして親子共演なんていうこともあるかもしれませんね。

揃いのTシャツを新調できたのは、城端教育振興会の助成のおかげです。ありがとうございました。踊りとともに、次の学年につないでいきます。
(犀川)

<10月の主な行事予定>

- 2日(日) 学習発表会・お弁当展
- 3日(月) 振替休業日
- 4日(火) 委員会活動
- 6日(木) 6年生理科校外学習(松本建材)
- 11日(火) さわやかデー・学校集金
ベルマークの日
クラブ活動
- 12日(水) 1・2年生生活科校外学習
(ファミリーパーク)
- 14日(金) 集団登校
- 17日(月) 研修会のため13:15下校
- 18日(火) 就学時健康診断
- 19日(水) 6年生社会科校外学習(金沢)
- 24日(月) クラブ活動
- 31日(月) 委員会活動

<11月の主な行事予定>

- 1日(火) 集団登校
- 7日(月) クラブ活動
- 8日(火) 研修会のため11:40下校
- 10日(木) さわやかデー・学校集金
ベルマークの日
- 11日(金) 学習参観
- 14日(月) 委員会活動
- 15日(火) 集団登校・児童集会
- 21日(月) クラブ活動
- 28日(月) 高学年弁当の日
委員会活動



～ぼかぼかコラム 4年生の取り組みから～

「城端むぎや祭」での、4年生の踊りを見られましたか？

「じゃんとこいむぎや」を踊りたい！伝統をつなぎたい！という思いをもった子供たち。まずは、昨年、学習発表会でじゃんとこいむぎやを披露した5年生の踊りを真剣に見て聞いて、踊りを覚えました。その後、自分の動きを極めるべく、何度も練習をしました。そのうちに子供たちは、友達に声をかけて自主的に息を合わせて練習したり、アドバイスをし合ったりするようになり、チームみんなでレベルを上げようと一生懸命でした。本番では、パシッと動きを揃え、且つ、リズムに乗って祭りを楽しみながら踊りました。

次は、学習発表会で披露となります。その後、踊りをアレンジして、「じょうはな じゃんとこ じゅにあ 2022」を完成させます。子供たちの活躍をお楽しみに。

4年生担任 荒井 鮎美

教育活動から

人権の花運動修了式では、感謝状をいただきました。

室堂付近を散策したり、みくりが池を見学したりしました。



クラブ活動の取組から ～主体性を伸ばそう、地域の人に学ぼう～

クラブ活動では、4年生以上の子供たちが学年や学級の枠を超え、共通の興味や関心をもった仲間と協力しながら活動しています。

活動では、必要な物は自分たちで準備すること、自分たちで活動内容を考えること等を通して、主体性を育てる機会となっています。さらに、学年の枠を超えた関わり合いや教え合いは、多様な人間関係を築くことに役立っています。

さらに、民謡クラブや生け花・お茶クラブでは、地域の講師の方から地元の文化や伝統芸能について専門的な知識や技能を伝授していただきます。子供たちは自分の技能を高めるチャンスと喜んで指導を受けています。夏休みにも指導に来ていただけるなど、講師の方の熱心な指導から地域のよさを地域の人を通して学ぶ機会となっています。

子供たち同士の関わりや地域の方との関わりを通して、クラブ活動はどの子供も笑顔で活動する有意義な時間となっています。

クラブ担当 山下 透

